

ISO 幹事国活動

1. 国際規格発行に関する進捗状況

- (1) ISO 規格が発行されたもの: 1 件
ISO 10138(SC 1): Cr-原子吸光法
- (2) DIS が登録されたもの: 3 件
DIS 683-14(SC 4): 熱間成形用バネ鋼
DIS 4954(SC 4): 冷圧用鋼
DIS 10543(SC 19): 継目無鋼管用全周超音波肉厚測定法
- (3) CD が登録されたもの: 2 件
CD 11484(SC 19): NDT 従事者の製造者認定
CD 11496(SC 19): 継目無及び溶接鋼管用管端ラミナー超音波検査

2. TC 17 (鉄鋼) 関係

- (1) TC 17 総会準備
TC 17 総会と並行して開催される SC 12, SC 20 の国際会議との共通庶務事項(会場予約, ホテル仮予約, 備品等)の調整を行った。
- (2) 高温耐力と常温降伏点の誘導方法の統一について
第 7 回 TC 17/EC 会議においてドイツより上記課題をさらに調査, 検討するように要請があり, TC 17/EC 会議委員の意見を聴取の上, 結論を出すことが決定された。

TC 17 Secretariat よりの質問書に対する回答状況は, 8 委員中フランス, イタリア, 日本, UK の各委員は調査の必要なし, スウェーデン委員は必要, ノルウェー委員は棄権, 米国, ドイツ委員は無回答であった。

以上の結果から, この課題を再度取り上げる必要はないと判断し, TC 17/EC 会議メンバーに連絡した。近く, TC 17 P メンバーにも事態を連絡することになっている。

(3) SC 20 -出荷条件-

第 6 回 TC 17/SC 20 国際会議
日時: 4 月 24 日 (水)~26 日 (金)
場所: TÜV 会議室, ケルン市 (ドイツ)
審議及び決議事項

- 1) DIS 10474 投票時のコメントの審議
- 2) DIS 404 投票時のコメントの審議

本来この審議は, 議長及び Secretary の二人で処理すべきものであるが, ECISS/TC 9 と同時並行して審議されている関係で, 会議では pr EN 10021 (DIS 404 相当) pr EN 10204 (DIS 10474 相当) をベースに審議された。その結果, いずれも会議での決定を盛り込んだ Revised text を作成の上, 中央事務局に送付し, ISO として発行することが決定した。

3) ISO 377-1, -2 の改訂作業について

いずれも次回会議のテーマとするが, ISO 377-2 については SC 1 との協力が必要なので WG を設立して作業を進めることが決定された。なお, コンビナーとして SC 1 Secretariat への協力要請があった。

3. TC 17/SC 1 (化学成分分析) 関係

(1) Publication stage (stage 5)

ISO 10138 (Cr-原子吸光法): 4 月 1 日付発行
日本が Convener をつとめ, JIS G 1257 を基本にした原案が採用されている。

(2) SC 1 幹事による欧米出張 (期間: 4 月 13 日~27 日)

出張の目的は以下のとおりである。

- 1) Working Group 12 (Mn-Plasma), 17 (Ca-FAAS), 20 (G. C.-HFIR), 21 (Al-FAAS), 27 (N-Conductimetry), 28 (Si-Gravimetry) の進捗把握と Convener (Project leader) 支援

- 2) 規格品質向上と規格作成スピードアップ策について ISO 中央事務局等と打合せ

- Compatibility of floppy discs の打合せ
- ガイドライン (ICP, AAS) の ISO 化
- TC 102/SC 2, TC 17/SC 1 間の規格文統一について
- TC 25 (Iron) 及び TC 17/SC 20 (出荷条件) との Liaison について

- 3) ISO と地域規格 (ヨーロッパ, USA, 日本) の Harmonization について, 各規格団体と打合せ

- 4) 次期 New work item について, 各 Convener (Project leader) 及び各規格団体と打合せ

- 5) 次回 SC 1 国際会議打合せ

時期: 1992.6.15~19 場所: BSI/London

- Draft agenda

- 国際共同実験精度判定基準 (案) の討議

4. TC 67/SC 5 (油井管) 関係

第 1 回 TC 67/SC 5 国際会議の準備

第 1 回会議に提出すべき資料を作成し, 関係者への配布を完了した。配布資料は下記のとおり。

(a) TC 67/SC 5 Secretariat の活動報告

(b) 重点作業項目及び作業の進め方 (作業グループ設置の必要性) についての提案

(c) API Spec 5CT, 5D の ISO 規格化の基本的考え方についての提案

(d) Liaison についての提案

今後は各国よりのコメントを受けて, 会議の具体的な運営について検討することになっている。

5. 国際会議 (向こう 3 か月間の予定)

(1) SC 11 国際会議

1991 年 9 月 30 日~10 月 3 日, プルノ (チェコ)